

高知県 四万十町

四万十町は日本最後の清流といわれる「四万十川」のまち。海、山、川の自然環境に恵まれ最近では生姜の生産量が全国1位となり、高南台地の気候を活かしたお米の栽培や酪農が盛んです。多大な降雨量を支える山では、古くから林業も営われ四万十ヒノキは良質な木材として有名です。

〔人口〕 18,181人 (H27.10.1)

〔面積〕 642.30km²

〔ふるさと納税寄付額 (H29年度)〕

79,751件 1,270,869千円



「四万十川」

四万十川の大部分が、町内を流れます。アウトドアや沈下橋などの景観を楽しめます。



「小室の浜海水浴場」

環境省選定快水浴場百選の一つ。美しい砂浜と海はサーフィンや磯釣りも楽しめると。



「天然アユ」

四万十川の恵み。食だけでなく伝統の火振り漁は見応えがあり、友釣りは釣りファンの憧れ。



「仁井田米」

標高200m高南台地で育ったお米は、寒暖差から甘く美味しいお米となり、有数の米どころ。

今後のまちづくりを支え社会で活躍することができる子どもの育成を目指し、平成28年に町営塾「じゅうく。」を設置し、地元高校に通う生徒の多様な学びを支援しています。地域に愛着と誇りを持ち、新たな価値を創造できる子どもたちを育てていきます。この取り組み全額に、ふるさと納税を活用し、事業を推進しています。



じゅうく。フェスタ

魅力ある教育環境づくり 町営塾「じゅうく。」の挑戦



グループ学習

放課後の学びの場である「じゅうく。」では、個別面談による学習支援や学習計画づくりのほか、探究学習や課外活動等を通してキャリア教育支援にも取り組んでいます。

- ・くぼかわ教室、しまんと教室
- ・スタッフ7名（塾長・講師）
- ・通塾届79名
（窪川高校47名、四万十高校32名）

皆さんの寄付がこんなに役立っています！

町営塾「じゅうく。」では、中山間地域の地元高校（窪川高校と四万十高校）に通う生徒に対し、学び意欲の醸成や自立学習支援のほか、多様な価値観に触れあう機会も設け、将来への目標づくりや社会の多様性もはぐくみ、それぞれの学力向上の成果と希望進路の実現につながっています。

皆さんの支援により、存続危機にある地元高校の持続可能な魅力づくりから地方創生の一翼を担う生徒たちをはぐくむ教育環境づくりを進めることができます。

応援しています！～寄付者の声～

- ・故郷を守り元気にする人づくりを応援してます。
- ・これからも人づくりや物づくりを頑張ってください。
- ・四万十川の自然を尊重したまちづくり、人づくりに期待しています。

感謝しています！～住民の声～

- ・「じゅうく。」への通塾により、学習量が飛躍的に伸び、成績はアップ。海外留学を経験したいという夢も叶うことになりました。将来に向けた目標も決まり、その学習方法についてのアドバイスもいただいています。